広報 こしがや

（定価一部 二円）
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷42, 517, 519, 522番

今月の納税

国民健康保険税　第8期

以上の納期です。
納税によつて市は明るくのびてきます

市制施行1年・合併以来5カ年の歩み

行財政力は擴大の一途

一路新市建設事業の実施へ

越谷市が誕生して早や一年、越谷が大きく合併してから五カ年のめまぐるしい歩みを市民とともにつづけてきたのでありますが、今や六十平方キロ余の広大な越谷市のいきいきとした一体性のある建設の歩が計画的に推進されつつあります。ここに市民皆さんとともに過去を回顧し、さらに将来への飛躍的発展のため計画された都市計画を眺めてみましょう。

財政状況

越谷市が五年前の昭和二十九年十一月三日市制を施行し、町政四年、市政一年を経てまいりました。この間市民の皆さんの深いご理解とご協力により諸事業は順調に進み、合併当初みられた旧町村意識はいまやなく、越谷市を一個の地域社会としての一体性確保をはかるよう努められ、社会、経済、文化その他各般の面での総合的な経営開発を計画的に推進されたのでした。

年々赤字をまぬがれる

財政の面を眺めてみましても当広報紙上にお知らせしておりますとおり、過去五カ年間市民皆さんの真剣なご努力により、一般会計、特別会計とも徴収成績は好成績を示し、幸に赤字を出さずに年々計画された諸事業はスムースに実施することができたわけです。勿論市政をおあずかりする市役所内においても健全財政堅持の建前から年々冗費を節約し、市民福祉のための諸事業へふりむけ、住民へのサービス徹底に努力してまいりました。こうして市のお台所も五年を経過した今日においては、昭和三十四年度当初予算一般会計で約二億円、特別会計で約一億円という大きな数字の財政を必要とするようになりました。もとより明るい住みよい市づくりにはどうしてもこのような沢山のお金を必要とするわけでこのお金は無計画に使われるものでなく、市民皆さんから直接納めていただく税金や国、県などからもらうお金等をあわせ十分市の財政計画を前提として策定したものです。以後この計画にもとづいて年々新市の経営開発の方向として、市民福祉のための諸事業が実現されておるわけです。新市建設計画の実施年度はことしで二年目、さらに卅十七年までつづけられていきます。それでは過去五カ年の諸事業の状況を概略みてみますと、教育面において統合中学校（東中学校、中央中学校）の建設、小学校の増改築などを行ない逐次これが整備を実施して教育振興をはかり、その他体育の振興、社会教育の振興などにも整備充実をいたしてまいりました。産業土木面にも土地改良事業に対して補助をし、病害虫防除の徹底をはかるため薬剤や動噴購入に対して補助をする一方、採種圃、を設置して品種改良を行い、農業技術、肥培管理などの指導、農産物共進会を開いて栽培技術の向上に資してきました。さらに商工に観光に外かく団体と協力し振興をはかり、農村二、三男対策としての工場誘致もすでに十八社を誘致しております。土木面でも街づくりの基本は道路、橋梁、下水それに都市計画にあるので、これが遂行に市民の要望にこたえて実施してまいりました。水道事業においては市街地を中心とした上水道それに大袋地区簡易水道を仕上げ明るい衛生的都市へと努力しつつあります。その他消防に、市民の健康を守る国保に、そして貧しい人不幸な人々への援護の仕事である厚生福祉に、伝染病や、ゴミ、し尿処理、各種の消毒である衛生等々の事業実施は、過去五カ年間の数字をあげれば「ばく大」な金額と列記できない事業量となります。したがって今後市の行財政力は拡大の一途であり、新市建設事業実施へ一路前進しつつあるわけです。

財政計画を前提

新市建設計画をたてる

五年後の新市越谷市として、今後なさねばならない、非常に多くの事業をかかえ、限られた財源で、これを最も効果的に実施するためには、それぞれの事業の相互関連を考えつつ計画的、総合的に執行しなければならないと新市建設計画（当時、新町建設計画）を昨年たて議会の議決を得て実施にうつりました。この計画は基礎調査として自然条件、社会的条件、土地利用状況、産業の構造などにわたり調査し、市の実態をつかんだ上、市全体を通じての市民の生活水準、所得水準の向上を目標として大体十カ年の基本計画をうちたてると同時に、五カ年の具体的な実施計画を年度別財政計画を前提として策定したものです。以後この計画にもとづいて年々新市の経営開発の方向として、市民福祉のための諸事業が実現されておるわけです。新市建設計画の実施年度はことしで二年目、さらに卅十七年までつづけられていきます。それでは過去五カ年の諸事業の状況を概略みてみますと、教育面において統合中学校（東中学校、中央中学校）の建設、小学校の増改築などを行ない逐次これが整備を実施して教育振興をはかり、その他体育の振興、社会教育の振興などにも整備充実をいたしてまいりました。産業土木面にも土地改良事業に対して補助をし、病害虫防除の徹底をはかるため薬剤や動噴購入に対して補助をする一方、採種圃、を設置して品種改良を行い、農業技術、肥培管理などの指導、農産物共進会を開いて栽培技術の向上に資してきました。さらに商工に観光に外かく団体と協力し振興をはかり、農村二、三男対策としての工場誘致もすでに十八社を誘致しております。土木面でも街づくりの基本は道路、橋梁、下水それに都市計画にあるので、これが遂行に市民の要望にこたえて実施してまいりました。水道事業においては市街地を中心とした上水道それに大袋地区簡易水道を仕上げ明るい衛生的都市へと努力しつつあります。その他消防に、市民の健康を守る国保に、そして貧しい人不幸な人々への援護の仕事である厚生福祉に、伝染病や、ゴミ、し尿処理、各種の消毒である衛生等々の事業実施は、過去五カ年間の数字をあげれば「ばく大」な金額と列記できない事業量となります。したがって今後市の行財政力は拡大の一途であり、新市建設事業実施へ一路前進しつつあるわけです。

諸事業の状況

五年後の新市越谷市として、今後なさねばならない、非常に多くの事業をかかえ、限られた財源で、これを最も効果的に実施するためには、それぞれの事業の相互関連を考えつつ計画的、総合的に執行しなければならないと新市建設計画（当時、新町建設計画）を昨年たて議会の議決を得て実施にうつりました。この計画は基礎調査として自然条件、社会的条件、土地利用状況、産業の構造などにわたり調査し、市の実態をつかんだ上、市全体を通じての市民の生活水準、所得水準の向上を目標として大体十カ年の基本計画をうちたてると同時に、五カ年の具体的な実施計画を年度別財政計画を前提として策定したものです。以後この計画にもとづいて年々新市の経営開発の方向として、市民福祉のための諸事業が実現されておるわけです。新市建設計画の実施年度はことしで二年目、さらに卅十七年までつづけられていきます。それでは過去五カ年の諸事業の状況を概略みてみますと、教育面において統合中学校（東中学校、中央中学校）の建設、小学校の増改築などを行ない逐次これが整備を実施して教育振興をはかり、その他体育の振興、社会教育の振興などにも整備充実をいたしてまいりました。産業土木面にも土地改良事業に対して補助をし、病害虫防除の徹底をはかるため薬剤や動噴購入に対して補助をする一方、採種圃、を設置して品種改良を行い、農業技術、肥培管理などの指導、農産物共進会を開いて栽培技術の向上に資してきました。さらに商工に観光に外かく団体と協力し振興をはかり、農村二、三男対策としての工場誘致もすでに十八社を誘致しております。土木面でも街づくりの基本は道路、橋梁、下水それに都市計画にあるので、これが遂行に市民の要望にこたえて実施してまいりました。水道事業においては市街地を中心とした上水道それに大袋地区簡易水道を仕上げ明るい衛生的都市へと努力しつつあります。その他消防に、市民の健康を守る国保に、そして貧しい人不幸な人々への援護の仕事である厚生福祉に、伝染病や、ゴミ、し尿処理、各種の消毒である衛生等々の事業実施は、過去五カ年間の数字をあげれば「ばく大」な金額と列記できない事業量となります。したがって今後市の行財政力は拡大の一途であり、新市建設事業実施へ一路前進しつつあるわけです。

市民こぞっての愛郷心が

飛躍発展する越谷市を約束

こうしてつつがなく過去五カ年間を市民とともにたずさえて過ぎてきましたが、市人口の推移からしても、合併当初約四万五千の人口が現在約四万九千人の人口をようし諸施設の整備にともなって、東京都の近郊都市としての越谷市人口は今後いちじるしく増加するものと思われます。年とともに高まりつつある新しい市づくりの方向は市民こぞっての愛郷心により着実実現され、やがて越谷市は一段と飛躍することを約束できます。

次号は遠大な当市の都市計画全ぼうをわかりやすく紹介いたしましょう。

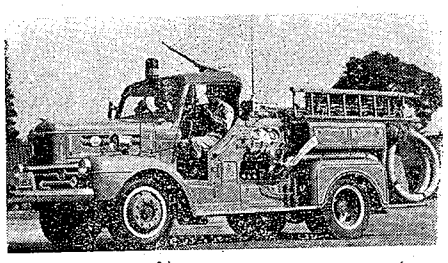
民生委員がきまる

12月1日付で委嘱

十一月末日で現在の民生委員さんは任期がきれますので福祉事務所ではこのほど推薦委員会をもうけて協議しましたところ、次の方々が推薦され十二月一日付で厚生大臣から委嘱されます。

（敬称略）

▽越ケ谷　渡辺斧太郎、山本荘太郎、青木菊太郎、藤巣中梁谷徳太郎、遠藤はな、木原勝次郎、新井新六、荻野茂治水田近蔵、岡崎勝之助▽大沢会田近、関根しま、榎本市松榎本智恵子、吉川きく、降田清一郎、岩瀬たけ、中村彦太郎、藤沓彦次、岡崎治郎兵衛▽出羽　島村斌、植竹春蔵、井出久江、白鳥巌之助、斎藤政之進、松沢利治▽蒲生　植竹綱吉、吉岡要蔵、神谷伊兵衛、岩渕福太郎、植竹なか、粕谷隆一、浅井勇八▽川柳　平林英三、田中与三郎▽大相　模　藤井恒、加藤松子、中村喜四郎、野口茂太郎、高橋信雄▽増林　島田巌師鈴木忠右衛門、名倉豊蔵、林專次郎、山崎勝信、黒田英蔵、島根武雄、杉山卯八▽新方　海老名松五郎、伊藤ふみ、石渡音吉浜野武夫▽桜井　深野淳一、松崎武雄、上原寄之助、関根くら、森田汰三、森田宗平▽大袋　吉沢春吉、川島定四郎瀬尾哲太郎、浪井常吉、鈴木晃爾▽荻島　坂巻徳太郎、豊田清蔵、大熊清太郎、新井省三、高橋源四郎



【写真上新に購入した速消車、下は開署式であいさつする市長】

市消防署開署式

消防士一同力強く宣誓

市制施行後二度目の市消防団査閲は来る二十日大沢中学校々庭において精鋭消防団員参集のもと、はなやかに挙行されます。ことしは去る十月一日発足をみた市消防署も参加して行われるだけに恒例の行事とはいえ、意義ある諸行事が次から次へと、校庭や元荒川河畔に展開されることでしょう。当日は衆参両議員、地元選出県議、県議、市議会議長、消防協会役員、近隣市町村長並びに消防団長、地元関係者多数の来賓を迎え消防の一大祭典をくりひろげるわけですが、消防功労者、永年勤続者、火災予防優良家庭に対して県消防協会から、また市からは退団された分団長、それに消防協力者等にそれぞれ感謝状や表彰状、記念品がおくられることになっています。

二十日に　市消防団査閲

発足まもない

消防署も参加

ご承知の通り、毎年基本選挙人名簿は九月十五日現在でつくられます。お宅に調査員がお伺いして選挙権のある方をよく調べ、それをもとにしてさらによく調べた上、できあがったのが基本選挙人名簿です。そこでこの名簿を実際に有権者に調べていただいてあなたの名前がのっているか、誤った記載がなされているかをたしかめてもらい、もしあった場合は申し出ていただいて修正しようと、去る十一月五日から十九日までの十五日間縦覧期間を定め、目下縦覧中です。あと四日をのこすのみとなりました。ぜひねんのためあなたの名前をたしかめておいて下さい。この期間を過ぎるとどんな理由でも修正できません。来る十九日まで市役所総務課、支所、出張所でそれぞれ午前八時半から午後五時までおみせしております。土曜、日曜も平日どおりお取扱いします。

中覧の縦覧人名簿の縦覧中基本選舉人名簿の縦覧中

あと4日・ぜひたしかめて下さい

農委選挙人名薄の登載申請

十二月一日現在で調査

農業委員会選挙人名簿は、毎年十二月一日現在でその選挙資格を調査し、市選挙管理委員会が調整することになっています。選挙資格のある方は十二月一日から五日までに市農業委員会へ「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」を提出することになっておりますので

お忘れなく申請をおねがいいたします。この申請書用紙は近く農業委員会から配布いたします。それでは登載すべき資格用件はつぎのとおりです。

▽昭和十五年三月六日までに生れた者

農林業調査行わる

十二月一日から予備調査

昭和三十五年二月一日から全国一斉に一九六〇年世界農林業調査が農林省主管のもとに実施されます。この調査は国連食糧農業機構の提唱により世界一〇〇余カ国が参加して行われる農業基本調査で国としては農業統計調査中最も大規模な総合調査です。またこの調査によって世界の農林業生産を安定し発展させるため国際的に比較のできる基礎的資料の作成を目的としています。わが国においては農林業の実態を統計的に正しく把握し農政の進路を定め農業生産力の発展、農民生活の安定向上を図るための諸政策をたてるための必要な基礎的な統計資料の整備を行うためです。わが国の農業動向をみますと戦後長く続いた食糧増産中心の農業から商業的農業に発展し、農業の機械や技術の面も著しく発達して来ました。しかし重要農産物の不安定、他の産業従事世帯に比べて、農業所得の低さ、農家の二、三男問題、農産物の種類の改善などの問題に山積していることも見逃せないことです。

越谷市においては各部落ごとに調査員を委嘱して来る十二月一日から予備調査を実施することになりました。

訂正とお詫び

▽去る十月二十九日行われました健康家庭表彰者名簿のうち、優良納税組合久伝地区北前が九九・五%とありましたが一〇〇%の誤りにつき訂正いたします。

▽広報十一号一日号農産物品評会の記事で出品物荷造規格のうち次の項目が落ちていましたので加えます。

品目牛乳一升

職員募集

産業土木技術者若干名

市では産業土木技術者を若干名募集することになりました。ご希望の方は履歴書持参の上直接市役所人事係までお申し込み下さい…詳細面談の上

出羽土地改良区の総代選挙期日決る

▽日時　十二月九日

▽立候補届出期間　十一月十九日から十一月二十九日まで

▽総代選挙数　八十人

▽選挙区　出羽、越ケ谷一部、荻島一部の各地域

▽一反歩以上の農地につき耕作の業務を営む者

▽前号の者の同居の親族またはその配遇者で、一年の中おおむね六十日以上耕作に従事する者、右は農委法の規定により本市農業委員会の区域内に居住する者。

なお一般選挙の選挙人名簿調整とちがってこの名簿調整はあとで補充できませんから、もれなく登載申請いたしますようご注意下さい。

国賓として来日されたエチオピアのハイレ・セラシエ皇太子殿下ご夫妻は去る六日午前十時半ごろ宮内庁越谷鴨場に来られました。
この日は皇太子、美智子妃殿下を始め皇族方がお迎えになり午前中は鴨猟でおすごしになりました。
沿道では赤緑黄からなるエチオピアの国旗を表わす紙の小旗をもった小学生らが迎えました。
【写真　左から皇太子、ハイレ・セラシエ皇太子、美智子妃殿下、ハイレ・セラシエ皇妃、一人おいて義宮】

皇太子ご夫妻ら鴨猟を楽しむ

火災季節

26日から秋の火災予防運動

ことしも・やつてきた

○…寒さが日増しに加わり火気の使用がめだって多くなる季節、この火災シー…○
○…ズンを迎えてことしも十一月廿六日から十二月二日にいたる一週間、全国…○
○…的に秋の火災予防運動が展開されます。恐ろしい火災の赤信号はいつも出さ…○
○…れておるもので、ちょっとした心のゆるみから火災は起るものです。出火…○
○…でもしたらよほど条件がよかなければたちまちにして大切な人命や家財を…○
○…灰にしてしまいます。さあことしもやってきました火災シーズン…市民みな…○
○…んなが火の元に注意して、火災のない明るい住みよい市にするため一層の…○
○…ご協力とご理解をお願いいたします。

火災の防止は　一人一人の心がけ

火災は忘れたころにやってくるといわれますが、火災の防止はいつも念頭において、常に火の元に注意するよう一人一人が心がけていかねばならないことです。市民の生命財産を守り、一旦火災の場合は最少限度にくいとめようと、かねてより市民から熱望されておりました常備消防が去る十月一日発足、昼夜乗行で市消防団と協力していま郷土の火の守りを固くしておりますが、何といっても他人まかせでは火災はなくなりません。
ことしの火災発生の二件は昨年と比し非常に少い数字ですが、これも市民の皆さんの火を大切にする心掛けがあったればこそです、しかし油断は禁物で、あの昨年に相ついで発生した十一件の中には、大沢における大火、尊い人命まで失った十字屋被服工場の火事など思い起してもゾッとするいたましい惨状であったことをあらためて銘記すべきでありましょう。

火災の場合は　すぐ一一九番へ

火災がおきてから後悔してもそれはあとのまつりです。まず「火を大切に」の五文字を念頭に、小火をもださないよう火の気には不断から注意を怠らないようにしたいものです。万一出火の際は火を最少限度にくいとめるため、落ついて一刻も早く越谷消防署一一九番へ通報することです。市消防署では市消防団と協力して迅速に出動できる態勢でおります。先づ出火の場合はすぐ一一九番へ

市消防署と市消防団で　火災予防の運動

市消防署と市消防団では、たえず市の火の守りを固くし、日夜献身的活躍をいたしておりますが、特に火災季節を迎えて全国的にくりひろげられる秋の火災予防運動にあたり、市内くまなく巡回して市民の皆さんとともに火災予防の普及につとめることになりました。
この期間中は危険物の取扱いや取扱っている箇所の点検、火気の管理上の注意かんき等にわたって一般市民の火災予防によせるご協力と、火の元の注意喚起を強くぞんじております。

広報に関する世論調査結果

よき広報活動への指針

前号でお知らせした市政に関する世論調査に附随して行いました広報に関する世論調査の結果を次に市民皆さんとながめることにいたしましょう。広報に関する調査項目は四問にしぼり、これに対して答えてくれました市民の真剣なご意見、ご要望は、今後市民と市役所を結ぶ上の広報活動に重要な指針となり、一層よりよき広報活動へと研究努力していかねばならないことを痛感いたします。以下有意義な資料である広報に関する世論のあらましを掲げます。

市の状況を知るには

市民の理解と納得のゆく市政を運営するには、よく市政を知っていただかねばなりませんが、そこで市民は市民の状況を何によって知ることができるかをいくつかの項目にわけて記入してもらいましたところ次のような結果でした。

▽広報こしがや　六一・七%
▽部落常会　六・五%
▽新聞　七・五%
▽その他　三・八%　一・六%
▽回答なし　一八・九%

以上をみると全体の六一・七%が広報によって知っており、回答なしが約二割あるのは広報に対して無関心であることを示しおいしいことです。

広報は読まれる

毎月二回全市民のご家庭に配布される広報こしがやが果して読まれるだろうか、そしてその効果は、文章はどのように考えているだろうかを知るために、次の項目について尋ねてみましたが、その調査では

▽毎号読む六八・五%▽時々読む一四・二%▽全然よまない〇・四%▽回答なし一六・九%となっており、広報を綴じていますかについては▽綴じている二一・七%▽時々とじる三〇・九%▽とじない二四・四%▽回答なし二三・〇%を示しています。また広報を読んでためになるかとの質問には▽ためになる七五・九%▽ためにならない一・一%▽回答なし三・〇%でした。さらに広報の文章については▽むづかしい二・八%▽やさしい五・六%▽いままでよい六九・八%▽回答なし二一・八%で、広報記事のとり方では▽いままで通りでよい二九・三%▽もっとこのような記事がほしいとして次のような記事を記しておりま す。

▽日常生活に役立つ記事…一六・五%▽市民の声…一三・八%▽農事ニュース…一三・二%▽市政の計画…一一・四%▽各地のニュース…一一%▽体験談…四%▽小中学生の作文…三・七%▽地方自治の説明…三・五%▽苦情らん…二・四%▽文芸らん…二・三%、その他官公庁学校の紹介、マンガ、季節の写真、論説らんなどそれぞれ一%前後を要望しています。かかる広報紙への貴重な要望に対しては編集上にも十分工夫研究をしなければ親しまれる広報紙にならないと痛感させられます。

広報活動に公聴会を望む声

あなたは広報紙以外の広報活動に何を望んでおりますかの質問として、次の項目を列記して記入していただきましたが

▽公聴会（市民の声を聴く会）二二・五%▽映画一六%▽広報草五・四%▽壁新聞四・七%▽スライド二・四%▽回答なし四・九%を示しました。この結果が示すように市長はじめ関係課長が末端に出向いて親しく市民の声を聴く会合を持つことが市民から一番望まれております。これも年々行っておる結果からもこのような数字を示しておることともうなづけ今後も市民の声に応えて年々実施するようにいたします。

今日の話題

県保護司会総会で　越谷地区保護司会が受彰

社会を明るくするために日夜奉仕されている県下の保護司さんが去る二十六日午前九時に飯能市公会堂に集って総会を開きました。この席上越谷地区保護司会が栄ある表彰をうけました。この総会は第六回埼玉県更正保護大会であり、当越谷市保護司会が協力一致してよく保護観察の実績向上と、地域社会の浄化推進とにつくした功績により他地区保護司会の模範であるということで浦和保護観察所長から表彰されたものです。

女手で二ヘクタール耕作　税金や供米も完納の川鍋さん

当市北川崎の川鍋ちよさんは子供三人をかかえ、涙ぐましい努力を続け、男手でも容易でない二ヘクタール（二町）の田畑を耕作、税金と供米を完納したという立派な行為を紹介しましょう。川鍋ちよさんは昭和三十年の春ふとした事情から柱とも頼む夫君とわかれわれなり、したがってその後に残された子供の養育と、二ヘクタールの農地を耕作する責任、そして滞納税金や予約米という重荷を背負うことになりました。川鍋さんはこうした立場にたたされても決してひるまず、営々一家の支柱として頑張りとおしました。そのかいあっていまでは税金も完納し、予約米も年々果し、ことしは四十俵余の出荷も完納すると意気ごんでおり、しかも青年になった長男には近代農業機械化へと耕転機やオート三輪を購入してあたえ、明るく希望をもって働けるように気を配るなど、言葉ではいい表せない努力がひたむきにつづけられております。

県理科展に入賞　蒲生中理科班

第三回日本科学賞埼玉県中央展覧会で蒲生中三年の理科班（細矢保先生指導）奈良栄君ら十七名が出品した「土質・水質・作物」の調査が入賞し、去る十月二十九日大宮市の東中学校で表彰されました。この展覧会は科学振興の意味から毎年実施されていますが、蒲中理科班では七月二十五日から九月十日までの間に蒲生地区の土質の構成、酸性度、保水性、浸とう性などまた水質では塩素、有機物アンモニア、鉄色、水位など数十カ所にわたり調査し、これを一覧表にまとめたものです。

結婚式は公民館で

結婚式のシーズンを迎え大相模公民館の新生活様式による簡素な結婚式は地元の方々から喜ばれ今秋になってすでに三組の新郎新婦が挙式をあげられ、去る八日には次の方が婚姻されました。
新郎は大宇別府一七四、深井仲次郎さんの長男勇孝君（二三）と新婦は大沢の沢田清太郎さんの長女文子さん（二四）でした。

国際鳩レースに入賞　越ケ谷の原さん

国際ハトレース大会が去る十月十一日松島ー東京間（三〇〇キロ）で行われました。
この日は国際親善大会でフイリッピン、ベルギーなど十一カ国が参加、越谷鳩の会も数名参加し、越谷原蔵造さんの鳩は総合で四位、埼玉地区では一位の優秀な成績をあげました。
表彰式は十一月七日東京目白の椿山荘で行われ知事賞と優勝杯が授与されました。

部落全戸が予約米を完納

四条新田部落では去る七日、部落十三戸の農家がそろって今年の予約米を完納しました。
同部落ではみのり会をつくって今年は早期栽培や協同苗代をやり成果をあげました。また十一日には部落で完納祝が行われ市長から表彰状がおくられました。

産業教育の中間発表

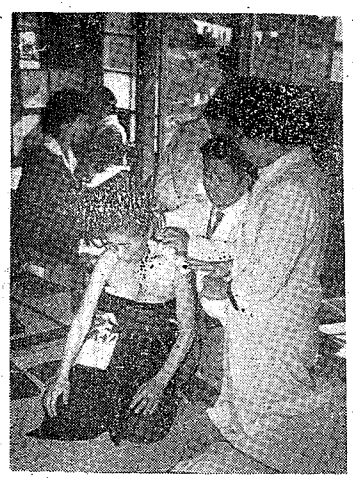
市立東中学校は文部省から産業教育の指定を受けましたが、このほど文部省厚沢視学官が、来る二十一日に来校しその中間発表を行います。また去る十四日には県PTA大会が熊谷市立富士見中学校に開催され、その席上東中PTAは栄ある表彰をうけられました。

市の執務時間変更

市役所の執務時間が次のように変ります。
○…昼休みを十五分短縮し十二時三十分から執務
○…終業はしたがって十五分早めの四時四十五分といたします。
○…この執務時間は十二月一日から明年一月末日まで行います。

喜ばれた巡回診療

国民健康保険課では市内医師会の協力で去る五日から十一日間農繁期の無料巡回診療を実施しました。これは農繁期を元気に働いてもらおうと毎年春秋の二回、各地区二十数カ所で実施していますが野良着で手軽に血圧測定や健康診断が受けられるのでみなさんから喜ばれました。（写真は巡回診療、大間野三社神社で）



新に管財係を設ける　市役所人事異動

市有になった土地の未登記事務が整理されていないために市民から度々指摘されていたのでこれに応え十二月一日から総務課内に管財係を設けて登記事務などを処理することになりました。
星国久（総務課庶務係長）、総務課統計係長、鈴木正治（総務課）税務課賦課係長、島村恭蔵（税務課）産業課長農林係長、会田平蔵（産業課）、総務課勤務、金子久治（産業課）同上、増山芳子（産業課）建設課勤務、飯山缶治（水道課）、水道課勤務、石原清宏（建設課）市田嘉太利（税務課賦課係長）、経理課長、中村栄一（経理課経理係長）、総務課庶務係長、島村利一（総務課）、総務課管財係長、七一・六%
▽その他　一八・九%

近着図書案内　越谷図書館

▽玉川百科大辞典▽社会件名索引▽読売年鑑▽日本現勢▽現代知性全集30、31▽現代教養全集▽シュヴァイツァー著作全集16歴史世界史の研究▽日本の百年（写真でみる俗文化史）▽日本の歴史9▽昭和史新版▽ザヴィエル▽世界文化地理大系日本同東南アジア▽御府内備考6社会科学▽法というものの考え方▽法律学全集37。20▽法学概論▽商法総則▽経済を動かす もの▽経営学入門▽企業経営論▽大学卒業生のための就職年鑑▽一般教養社会学▽日本民族学大系自然科学物理の研究上、同下工学エレカトロニクスの話産業外国貿易論入門▽原価計算提要▽新稿簿記学概論▽簿記原理　文化▽俺は藤吉郎10、11▽新忠臣蔵5、6▽柳生武芸帳7▽鏡子の家第一部、第二部▽新日本少年少女文学全集19▽昭和文学全集全60巻（大塚伴鹿氏寄贈）

店主、店員の講習会

とき　十二月四日午後一時
ところ　市役所大会議室
習うことは①商品の包装の必要性　②店員としての心構　③接客態度
講師　西部百貨店指導員
▽参加される方は包装紙と商品（これはうちで販売している品で結構です）を持参して下さい。講習後は無料ですから皆さん大いに参加して下さい。（商工会、産業課）

読書会

市立越谷図書館では次の通り読書会を開催いたします。
とき　十一月廿二日午後二時
ところ　市立越谷図書館
題目　森鴎外の「高瀬舟」